平成 31 年度　府立登美丘高等学校　外国語科（英語）　シラバス（指導と評価の年間目標）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第３学年	・Vision Quest English Expression　Ⅱ ・Grammar Collection・Next Stage ・英語の構文 80(課題)・Breakthrough Grammar 27(課題)

1.　担当者からのメッセージ

○　英語表現 II の授業は、4 技能を身に着けると共に２年で学んだ文法事項をさらに定着させる授業です。、積極的に授業内の活動に取り組み、文法のインプット、アウトプットをしっかり行いましょう。

○　定期テスト以外にも、授業内で Speaking と Writing をおこないます。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（４単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
・学んだことや経験に基づいて、意見を伝えることができる。 ・意味を理解しながら声に出して英文を読むことができる。	英語表現Ⅱ 音読、小テストなど	・日本語使用と英語使用におけるギャップを理解し、適切な英語を書くことができる。	英語表現Ⅱ 定期考査など	・事物に関する話題や対話を聞き、その概要をとらえることができる。	英語表現Ⅱ 会話表現のリスニングなど	・英語やその運用についての知識を身に付けているとともに，言語の背景にある文化などを理解している。 ・ディスコースマーカーに注意しながら英文の論理展開を理解することができる。	英語表現Ⅱ 定期考査、小テストなど

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	①間違いを恐れず，積極的に表現しようとしている. ②さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている.	①情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる. ②言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる. ③場面に応じた表現・声の大きさや速さが適切である.	①本文を読んで内容を理解することができる. ②英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる. ③場面等を正確に読み取ったり聞き取ったりすることができる.	①言語に対する知識：新出語句や言語材料を正しく理解し，運用することができる. ②文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる.
上に示す観点に基づいて、授業中の活動や発表、課題の提出、小テスト・定期考査を通して、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４．【年間指導計画】上記学習目標を当該教科で指導する計画を記載。

〔学年・学科〕　第3学年　英語科　〔科目（単位数）〕英語表現Ⅱ（2単位）　〔教科書・教材〕・Vision Quest English Expression　Ⅱ

・Grammar Collection・英語の構文 80(課題)・Breakthrough Grammar 27(課題)

学期	単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習活動	単元の評価規準	評価方法

1学期	Lessons 1～4：Expression and Writing a paragraph L.1+L.2 （20 時間）	・文法の基本的ルールや重要構文 ・主語を決める ・動詞を決める ◎動詞・受動態・助動詞 ◎仮定法・不定詞・動名詞･分詞など	・情報をまとめ、日本語と英語の違いを認識し、それぞれの言語で表現する ・今まで培った文法知識の確認 ・英文の構造を瞬時にとらえ、正しく英文を読むことができる ・異なった言語を理解し語彙、語順整序などができる	・日本語に合うように英語で表現する。英語を正しく理解する ・比較的短い文を用い、ポイントを確認 ・英語構文の確認 ・正しい語彙を用いて、適切な語順で表現する	･英文←→日本語が正しくできるか ･正しく英文を解釈できているか ･正しく構文を理解しているか ･正しい英文を構成できるか	・課題提出 ・授業中の活動 ・小テスト ・定期テスト
2学期	Lessons 5～8：Expression and Writing a paragraph L.3+L.4 （25 時間）	・文法の基本的ルールや重要構文 ・テーマを決める ・様々な意見を述べる ◎動詞の語法①・動詞の語法②・関係詞 ◎接続詞・前置詞・形容詞の語法・副詞の語法など	・正しい時制で英文を表現する ・時間的順序など論理展開表現を適切に書く。 ・それぞれの英文上において動詞の時制がどのような働きをしているか理解する。 ・英語と日本語の時の表し方の違いを理解し動詞を正しい形にできる	・例文の中で特に動詞に注目する ・演習問題を通じ、英文の文脈に合う時制を書かせる。 ・本文を利用し、動詞の時制の役割を把握する。 ・本文中で用いられている表現を読んで確認する。 ・自動詞と他動詞の区別、動詞の語法を理解し文を組み立てる。	･積極的に正しい時制で伝えようとすることができる。 ･前後の文脈に合うように､正しい動詞の形を書くことができる。 ･それぞれの動詞が､実際にどのような論理を導いているかを理解できる。 ･動詞の特性を理解している。	・課題提出 ・授業中の活動 ・小テスト ・定期テスト

3学期	Lessonα： and Writing a paragraph L.5 （６時間）	・様々なテーマに取り組み 60 字ほどの英文を完成させる ◎比較	・高いレベルの英語を読み、書き、話し、聞く ・英文の内容や必要情報について適切な語を用い正しい語順で書く ・英文を短時間で掴む手法を理解する ・さまざまなタイプの英文で必要となるポイントを理解する ・必要な情報だけを探すスキルについて理解する。	・さまざまな内容の英文を読み、その文に出てきた単語についての発音確認も行う ・必要情報について、適切な単語や構文の形式を用いて英語で書く ・英文を通じ、その英文が何について書かれているのかをすばやく読んで簡潔にまとめる ・様々な異なるタイプの英文を通じて、個々の文のポイントを確認する。 ・必要情報のタイプについて確認する。	・英文を読み内容を把握することができ、また音読もできる ・必要情報を、適切な単語や構文などを用いて簡潔な形で書きだすことができる ・文全体の大意・概要を短時間で掴むことができる ・内容理解のための読み方を実践することができる。 ・必要情報のタイプが理解できる。	・課題提出 ・授業中の活動 ・小テスト ・定期テスト